

◆マイナス金利で景気回復！？

★

住まいのある熊本県西原村の集落（全 14 戸）で水道組合の会計をしている。平成 23 年の決算をしたところ、各戸が払った水道料を細々と貯めてできた預金が 130 万円程になった。集落だけの井戸を掘り水中ポンプで揚水し配水しているが、これだけ預金があれば、ポンプが老朽化しても交換できるだろう。ところで、この金額に対して得た年間の利子は 200 円程。利率は約 0.002%。ゼロ金利政策が続いていることを実感する。景気が悪い時には金利を下げ市中でお金が動くようにするが、ゼロ金利だったら、もうこれ以上下げようがない。

★★

今年は、割と早い段階で総選挙があるかもしれない。AKB は、前田あちゃんがセンターの座を退く予感がする。成人式の和服と髪型がどうも……。国政では、民主党政治への審判が選挙の争点になってはたまらない。争点は税と社会保障の一体改革で、その時期と金額の問題だ。結局のところ増税と社会保障カットしかないだろう。政党など関係ない、候補者一人一人が明確に持論を示してほしい。二大政党制など、財政がまともなときのみ意味があるのだと思う。国の負債が 1000 兆円になり、予算の半分を国債で賄っているのだから近いうちにデフォルトになるのだろう。借金の踏み倒しで、私の銀行預金が消えてなくなる。日銀がお札をバンバン印刷して銀行から国債を買い取るのは禁じ手らしいが、最後はその手があるのでデフォルトはないと言う人もいる。でも、それをやってしまうと、ものすごいインフレになるらしい。猛烈なインフレは、借金も預金も無にしてしまう。結局みんな一文無しになるらしい。

★★★

ここに、既に全くの一文無しがいたとする。この人は一切の生産をしない。お金がないので、コンビニでガム 1 個買うこともできない。私がお金を貸してあげれば、この人はガムを買える。もう 1 個買いたいときには、またお金を借りなければならない。私のお金が底をついたらもう貸すことができないので、この人はまたガム 1 個買えない人になる。……この人とは政府のことで、私が銀行。私が貸したお金は実は預金で、集落の人が将来の水道ポンプ代として預けているお金などだ。私は、そのお金に手を付けてはいけない（融資なら話は別だが）。実際には、政府は徴税したお金も持っているが、その額は小さくガムを買い続けることはできない。…… $y = a + bX^2$ の曲線グラフを描けば分かる。国の負債の伸びは二乗で倍々ゲームになるわけではないが、雪だるま式の借金であることに違いない。その指数曲線は、たぶんバブルの頃には手遅れな傾きになっていたのだろう。最近の政権党の責任など今さら問うても。

★★★★

自慢ではないが、私には多額の預金も借金もない。だから、デフォルトになっても痛くもかゆくもない、……のかどうなのか、実はよく分からない。経済原理の理解が浅い。浅いのだが、「自分の金は自分で使わせてくれ、国に私の預金を奪われてたまるか」と思っている。インフレになるくらいなら、ゼロ金利で止めずにマイナス金利にしてくれないだろうか。100 万円の銀行預金が 1 年後には 95 万円になるようなことだ。もしそうなれば、ガンガンお金を使うつもりだ。環境に良い物、環境に良い企業の物を選んで買う。みんながそうすれば生産が刺激され、景気がよくなる。それによって、100 万円の給与（もちろんそんな高給貰ってないが）が 105 万円になれば OK だ。……結局それはインフレとかお札の無茶刷りと同じだろうか。まあ何にしても社会保障はカットされるのでしょう。無い袖は振れないことだけは分かる。